

はんぎよう

版経のみかた②

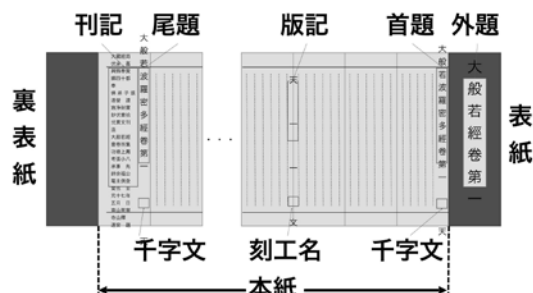
「経典」というと、単にお経が書かれたものと思いがちですが、それ以外にも様々な情報が記されています。まず表紙には「大般若経巻第一」など経典のタイトルである「外題」が記されます。表紙をめくって、本文である本紙のはじまりには「首題」、終わりに「尾題」と呼ばれる経典のタイトルが記載されています。「首題」「尾題」の下には、おおよそ10巻ごとに天・地・玄・黄などの漢字が記された「千字文」が付されています。

次に、どの経典の何紙目かを示す「版記」が経典の折り目にあります。「首題」と同じ千字文の下に漢数字が2つ記載されており、例えば「天 一 一」は大般若経巻第一の1紙目を示しています。これらの記載から、今、何巻のどこか、現代でいうところの「ページ数」の役割がありました。

最後に経典末尾の「刊記」です。ここには版木を作った経緯や、誰が経典の印刷を注文し、どのように伝来してきたか、といった情報が記載されていることがあります。

このように版経は単にお釈迦様の教えが書かれているものではなく、中国や朝鮮半島で版木が作られた場所から、どのようにして経典が印刷され伝来してきたかといった足跡をたどれる、貴重な歴史資料といえます。

今回は西福寺（上対馬町西泊）に伝わる「元版大般若経」を紹介します。



「折本装の構造」

松浦晃佑「版経の調査ってなにをするの？」
（『版経東漸～対馬がつなぐ仏の教え～』
九州国立博物館、2019年）19頁から引用

些細なことでもかまいませんので、疑問や質問がありましたらお気軽にお尋ねください。

あんによん！韓国語

問い合わせ

観光交流商工課
上対馬振興部 地域振興課

☎0920(53)6111

☎0920(86)3111

韓国のエイプリルフール、만우절

マンウジョル

今月は韓国の文化をコラム形式で
紹介します。

みなさん、アンニョンハセヨ！新学期が始まる暖かい4月となりました。2025年も、もう3分の1が過ぎようとしていますね。

今回は4月1日のエイプリルフール、韓国の「만우절」について紹介します。

「만우절（萬愚節）」は毎年4月1日、軽いいたずらやそれっぽい嘘、トリックで人をからかいながら楽しむ日です。由来については諸説あり、中世時代ヨーロッパから由来したという説もあります。

韓国では、卒業したばかりの人が制服を着て母校に登校するとか、生徒同士でクラスを変えたり、机といすの方向を逆にし、黒板を背にして座ったりもします。双子の場合は入れ代わり、別の学校に登校することもあります。

最近では、若者を相手にする企業が「만우절」に合わせ、無謀な企画が消費者からどんな反応を得られるか試すため本当に発売したり、冗談のふりをしながら広告効果を狙ったりもします。

上記の学校でのいたずらは、韓国の新学期が3月に始まるためできる話ですね。日本は4月に新学期が始まるので学校での「만우절」イベントはあまりないのでしょうか。ぜひ教えてください！



対馬市国際交流員
申 政根



令和7年度の顔ぶれです!!
本年度も引き続き
よろしくお願いします!



たちばんだ

橘田 ゆかり

○北部対馬活性化プランナー

所 属：上対馬振興部地域振興課

任 期：令和4年8月～令和7年7月



きしもと

あずさ

岸本 亜寿沙

○コミュニティ支援担当（南部）

所 属：しまづくり推進部地域づくり課

任 期：令和4年6月～令和7年5月



なかや

さくら

中屋 桜

○対州馬保存・活用支援担当

所 属：未来環境部自然共生課

※勤務地：上対馬振興部地域振興課

任 期：令和5年4月～令和8年3月



あらい

はやと

荒井 勇人

○自然共生チャレンジャー

所 属：未来環境部自然共生課

任 期：令和4年10月～令和7年9月



おかもと

はるか

岡本 遥香

○SDGs研究員

所 属：未来環境部SDGs戦略課

任 期：令和5年4月～令和7年8月

たすけあい通信 Vol.90

問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432
対馬市長寿介護課 ☎0920(58)1118

助け合い活動強化事業情報交換会に参加しました!

今回は、令和6年12月18日に長崎県庁で開催された助け合い活動強化事業情報交換会に参加してきましたので、その一部をご紹介します。この会では、地域の助け合い活動を推進する私たち（生活支援コーディネーター）の情報の交換の場として、県内市町の地域の課題や、今取り組んでいることなどが話し合われました。

他市町においても高齢化率の上昇に伴って「買い物に困っている」などといった共通した課題が挙げられていましたが、その中で「困っていても周囲の地域のひとに『困っている』と言えない」という意見には、気軽に声をかけあえる関係性の重要性を考えさせられました。

わたしたちが住むまちで、人と人をつなぎ、気軽に声をかけあい、支え合える地域を目指してこれからも頑張っていきたいと思います。

第2層生活支援コーディネーター（上圏域担当） 宮原



地域での取り組みや課題など
参加者同士で活発に意見交換を行いました



支え合える地域を目指して!
【令和7年3月開催 まちとも茶話会】

国民年金保険料学生納付特別制度のご案内

国民年金は、20歳以上であれば、学生も加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

学生納付特例を申請した場合、その期間は老齢基礎年金額には反映されませんが、受給資格期間に含まれ、また、万が一障がいになった場合には障害基礎年金を申請することができます。

学生納付特例の申請を希望される方は「在学証明書」または「学生証の写し」をご準備のうえ、年金事務所またはお近くの市役所年金担当窓口でお手続きください。

なお、令和6年度にこの制度を利用して保険料を猶予されている方で、引き続き在学予定の方へは基礎年金番号が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書が送付されます。(4月中に届かない場合は在学証明書などを準備されて市役所担当窓口でお手続きください。)

また、電子申請も可能です。申請方法は下記のとおりです。

(1)マイナンバーカードを準備し、マイナポータルへアクセスする。「年金の手続きをする」を選択し、ログインする。

(2)希望する手続きを選択し、必要事項を入力する。

※在学期間がわかる学生証の画像(裏面に有効期限、学年、入学年月日の記載がある場合は裏面も含む)または在学証明書の画像のアップロードが必要です。

長崎北年金事務所の出張年金相談

○と き 5月21日(水) 13:30~17:00

ところ 美津島行政サービスセンター

○と き 5月22日(木) 9:00~16:00

ところ 市役所蔵原庁舎別館会議室

★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。

★予約受付期限 5月16日(金)

★予約先 ☎095(861)1354

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

～代引きで身に覚えのない荷物が送られてきた～



【相談事例】 インターネット通販会社から私宛に代金引換の荷物が届いた。私が不在だったので、家族が代金を支払い、荷物を受け取った。開封して商品を確認すると、まったく注文した覚えのない商品だった。返金して欲しい。どうしたらよいか。

【消費者へのアドバイス】 身に覚えのない商品が届いた場合は、荷物の発送元に返品や返金を依頼しましょう。また、普段からの備えとして、通販を利用した場合は、代引きなどの支払方法も含め必ず家族に伝えるなど、家族間でのルールを決めておきましょう。



令和3年の特定商取引法の改正により、注文や契約をしていないにもかかわらず、事業者が一方的に送り付けた商品については、消費者は直ちに処分することができるようになりました。その場合、商品を開封・処分しても、消費者に支払い義務が生じることはありません。困った時は一人で悩まずに対馬市消費生活相談所に相談してください。



みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs戦略課
☎0920(53)6111

うみのものがたりを、ここからはじめましょう！

～書籍『あおいほしのあおいうみ』～

対馬市と連携協定を締結する関西経済同友会より、書籍『あおいほしのあおいうみ』を市内全児童生徒にご寄贈いただきました。

この本は、大阪・関西万博「ブルーオーシャン・ドーム」を出展するNPO法人ZERI JAPANと公益財団法人ブルーオーシャンファウンデーションが企画。SDGsゴール14「海の豊かさを守ろう」を中心テーマに、誰もが海について楽しく学べるビジュアルブックとして、一般社団法人Think the Earthが編集・執筆しました。

谷川俊太郎さんの詩『うみ』に始まり、海の誕生や生命の進化、陸と海のつながり、環境問題、海の未来の仕事まで、海のことをより広く、そして深く感じることができる本です。その中で、何と対馬のことが15ページにわたって紹介されています。

市内の学校ではさっそく学習の教材として活用いただいています。また、島外の多くの学校でもSDGsに関する学習教材として導入されています。万博の開幕日である4月13日には英語版が発行され、ブルーオーシャン・ドーム内での発売が始まりました。

この本のおわりには「うみのものがたりを、ここからはじめましょう」と記されています。この本と万博がきっかけとなり、島内外のより多くの方が、対馬のこと、そして対馬の海の現状を知り、未来に向けた展望をみなで開き、行動を共にできればと願っています。つしま図書館並びに各地区公民館内の図書室でもご覧になれますので、是非ご一読ください。



海のことを楽しく学べる
ビジュアルブックです



問い合わせ
つしま図書館
☎0920(52)3900

○図書館カードをお持ちですか？

図書館の本を借りる際は図書館カードが必要です。カードがあれば2週間で10冊まで借りることができます。マイナンバーカードや運転免許証など本人確認ができるものをお持ちのうえ、図書館のカウンターまでお越しください。

5月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

新刊



月とアマリリス
(小学館)

町田 そのこ/著

白骨化した遺体と花束らしきものが山中で発見された。地元タウン誌のライターみちるに事件を追うよう依頼が来て…。
本屋大賞作家である筆者初のサスペンス巨編です。

新刊



そんなときは
書店にどうぞ
(水鈴社)

瀬尾 まいこ/著

筆者の書店と映画『夜明けのすべて』への愛とユーモア溢れるエッセイと、ベストセラー『幸福な食卓』のその後を描いた短編小説を収録。思わず笑みがこぼれること間違いなしの一冊です。

新刊



ちいちゃんのおもちゃたち
(理論社)

斉藤 洋/著 武田 美穂/絵

ちいちゃんのおもちゃたちは、ちいちゃんや家族が見てないときに、おもちゃ同士で遊んだり、冒険したり、秘密の時間を過ごして…。
低学年から楽しめるおもちゃたちのお話です。

新刊



いっこにこねこ
(ひかりのくに)

しまだ はるお/著

猫と一緒に「いっこ、にこ、ねこ」の繰り返しで楽しく数をかぞえられる数の絵本です。
数に興味を持ち始めた子と一緒に親子でリズムよく声に出して楽しく読んでほしい一冊です。